

# 2014年3月期 第2四半期 連結決算概要

2013年11月8日  
蛇の目ミシン工業株式会社

## ◆ 売上高・営業利益は前年同期比で増収増益

- ・ ミシン販売は、前年同期以降 順調に推移  
上半期も販売台数 100万台を突破

〔 販売台数：106万台 前年同期比 3万台増 〕

- ・ 産業機器製品販売（ロボット・エレクトロプレス）は  
回復基調

〔 販売台数：2,000台 前年同期比 800台減  
前年下半期比 700台増 〕

## ◆ 営業外費用として事業再編損450百万円を計上

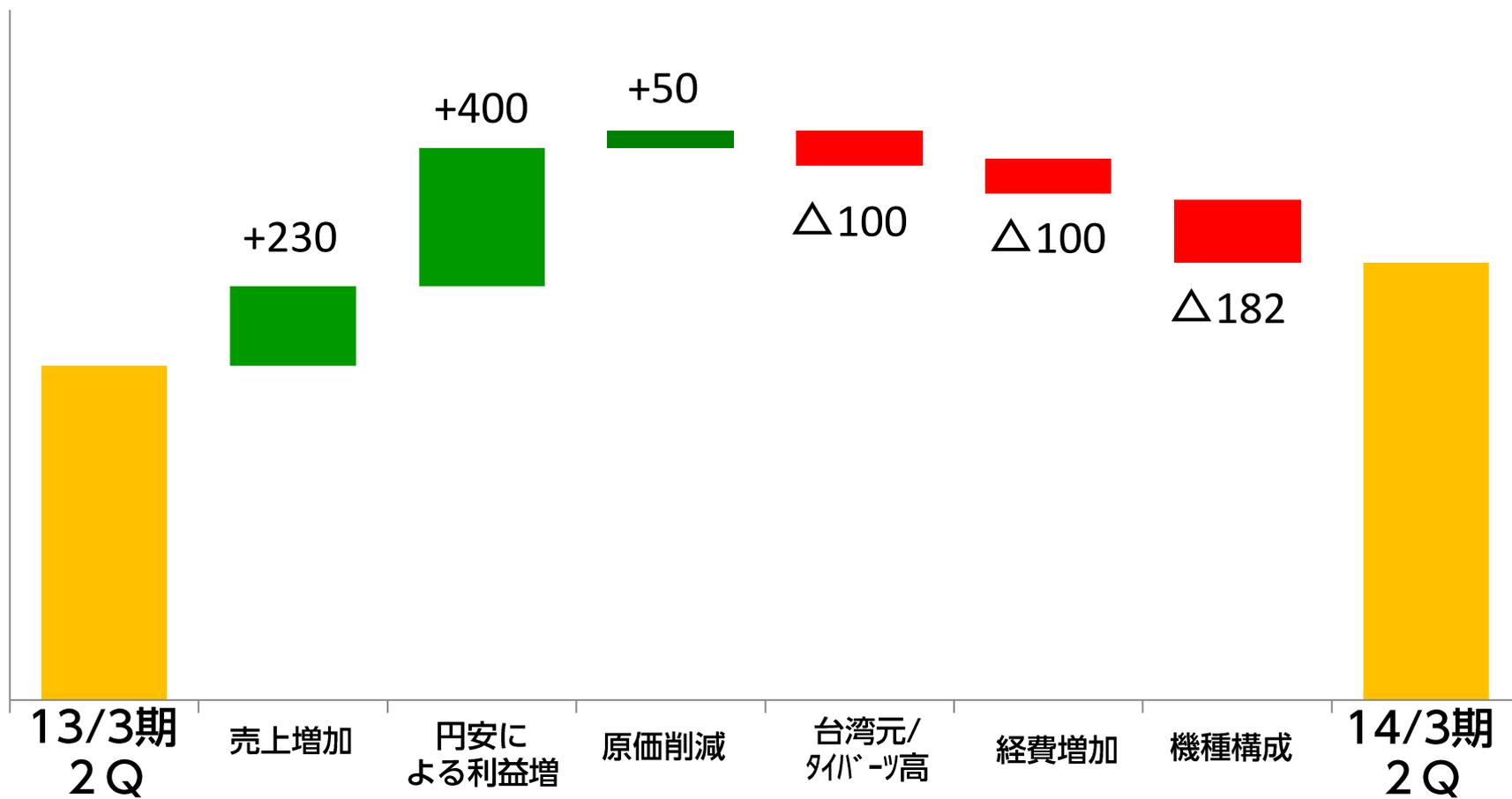
# 業績の概要②

(百万円)

	1 2 / 3期 2Q累計	1 3 / 3期 2Q累計	1 4 / 3期 2Q累計	増減
売上高	17,529	19,101	21,644	2,543
売上原価 [売上原価率]	10,332 58.9%	11,554 60.5%	13,291 61.4%	1,737 0.9P増
営業利益 [営業利益率]	528 3.0%	970 5.1%	1,268 5.9%	298 0.8P増
経常利益 [経常利益率]	646 3.7%	249 1.3%	629 2.9%	379 1.6P増
当期純利益	318	△5	259	265
為替レート (対米ドル)	79.80円	79.41円	98.85円	19.44円

# 営業利益の増減要因

(百万円) 970 298百万円の増益 1,268



# 事業セグメント別業績

**JANOME**

(百万円)

		13/3期 2Q累計	14/3期 2Q累計	増減
家庭用機器	売上高	15,081	18,014	2,933
	営業利益	600	1,020	419
産業機器	売上高	2,730	2,380	△349
	営業利益	388	244	△143
その他	売上高	1,290	1,249	△40
	営業利益	△10	26	37
合計	売上高	19,101	21,644	2,543
	営業利益	970	1,268	298

※営業利益合計数字にはセグメント間取引消去を反映

# セグメント別売上高・営業利益【家庭用機器】

売上高  
(億円)



150.8

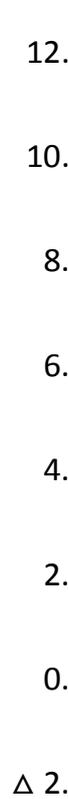
180.1

13/3期  
2Q累計

14/3期  
2Q累計

■ 海外マシン	112.4	143.2
■ 国内マシン	32.5	30.8
■ 24風呂	5.8	6.1

営業利益  
(億円)



6.0

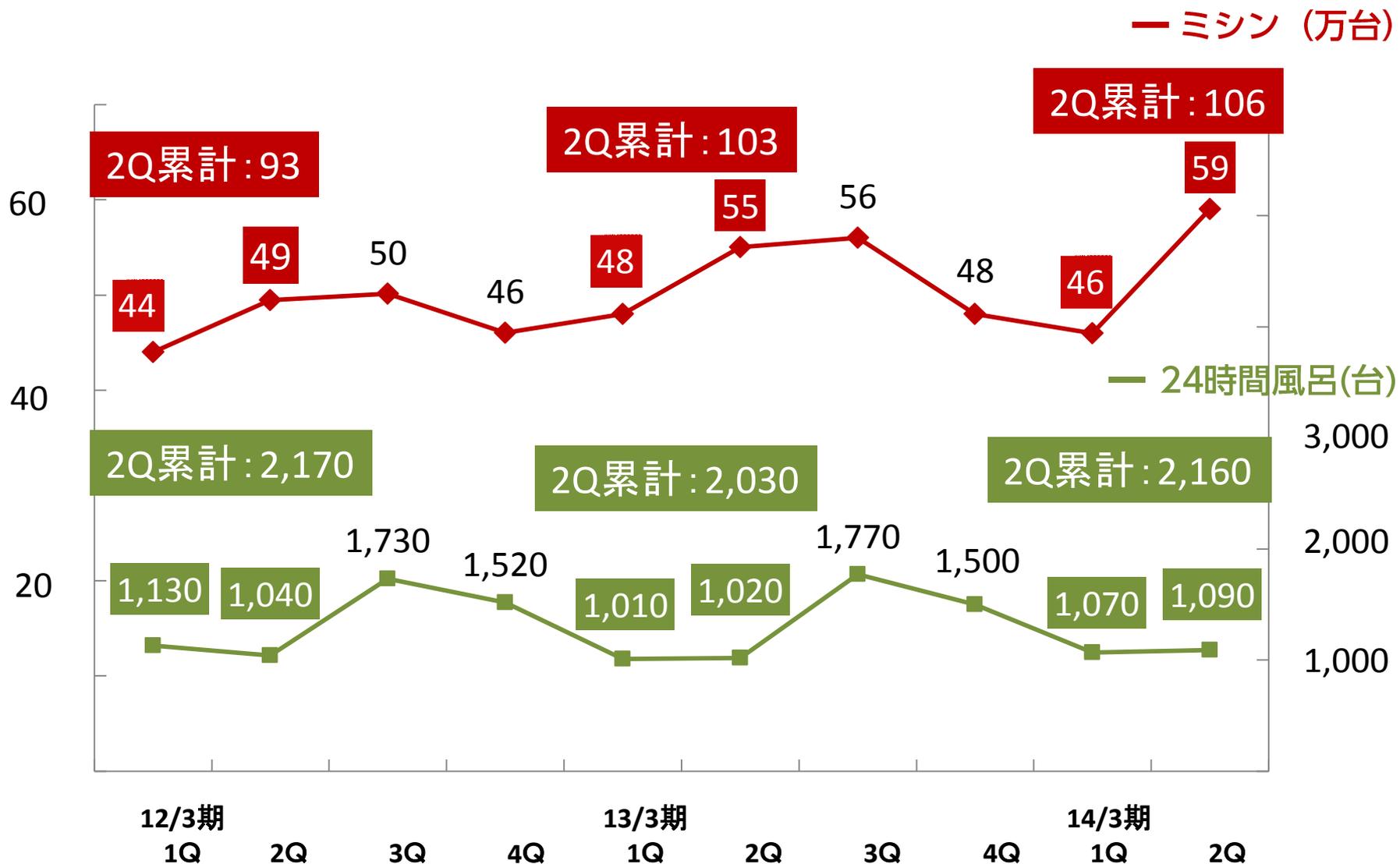
10.2

13/3期  
2Q累計

14/3期  
2Q累計

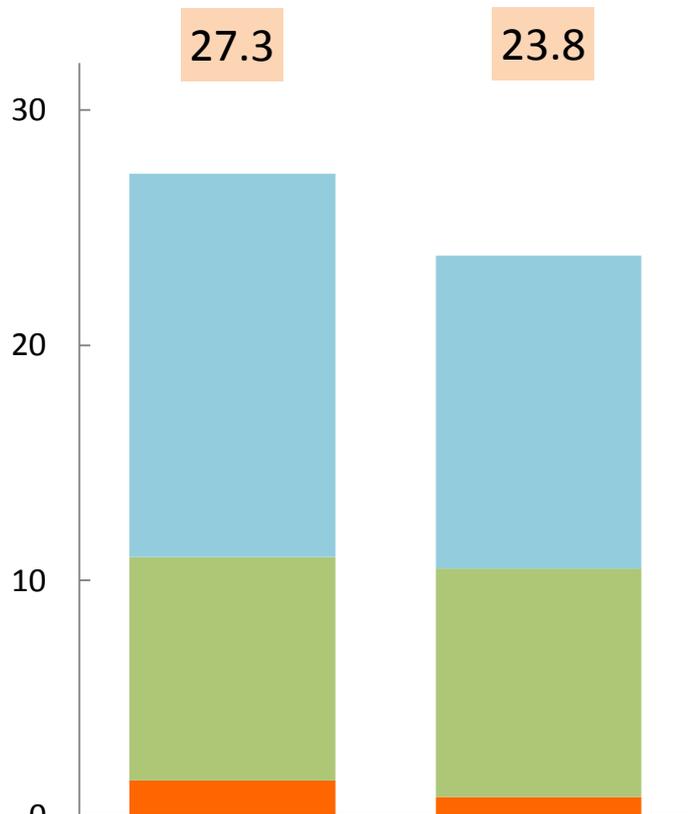
■ 24風呂	△ 0.5	△ 0.3
■ 24風呂	△ 0.5	△ 0.3
■ ミシン関連	6.5	10.5

# 販売台数四半期推移【家庭用機器】



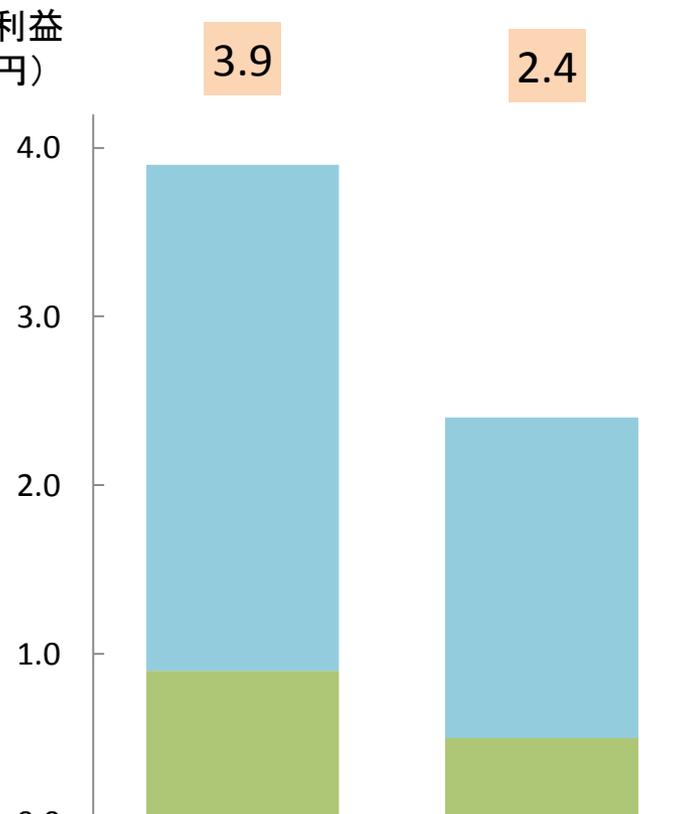
# セグメント別売上高・営業利益【産業機器】

売上高  
(億円)



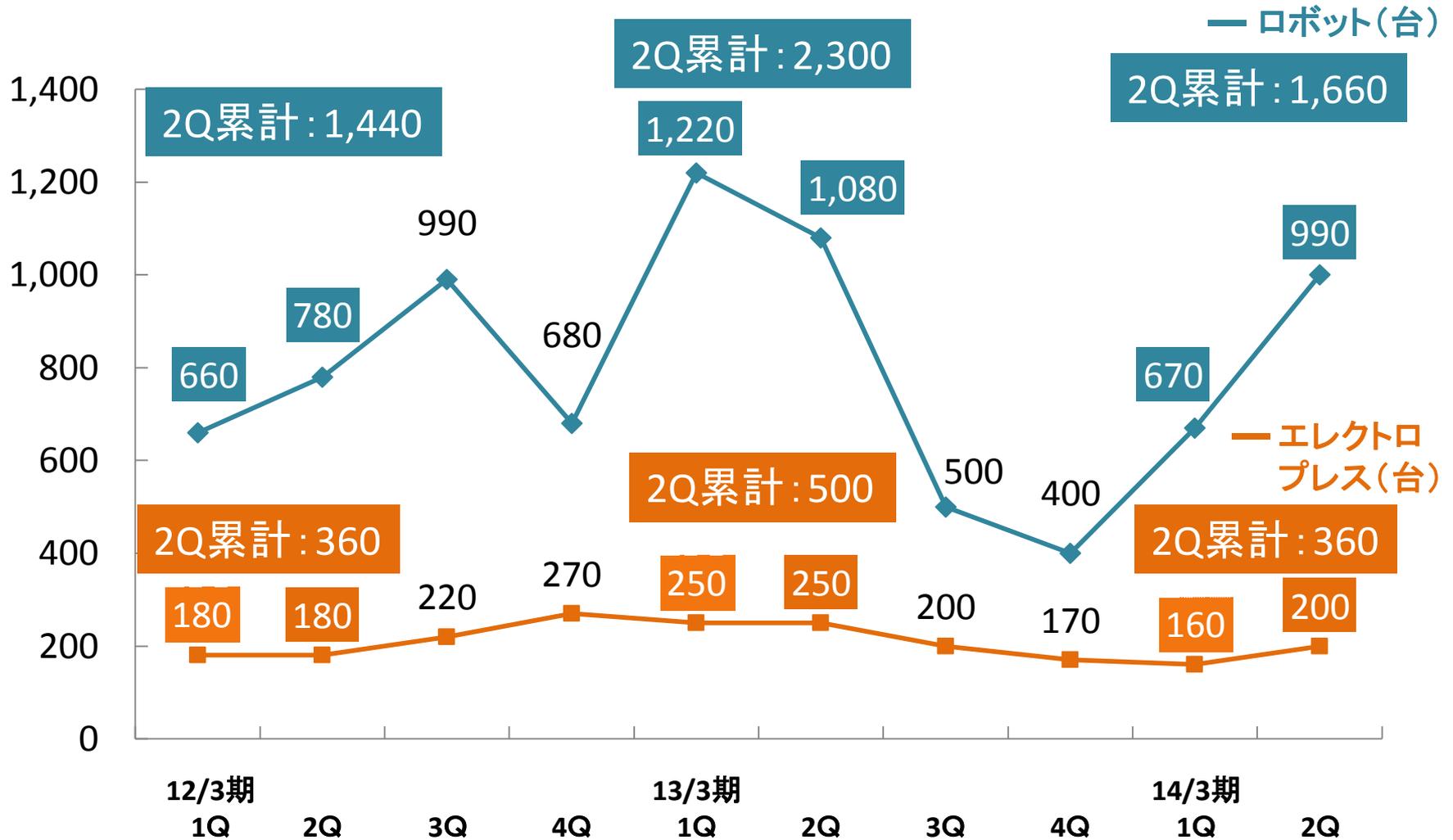
	13/3期 2Q累計	14/3期 2Q累計
■ ロボット・プレス	16.3	13.3
■ ダイカスト	9.5	9.7
■ その他	1.5	0.8

営業利益  
(億円)



	13/3期 2Q累計	14/3期 2Q累計
■ ロボット・プレス ■ その他	3.0	1.9
■ ダイカスト事業	0.9	0.5

# 販売台数四半期推移【ロボット・プレス】



# 貸借対照表・キャッシュフロー・財務係数

# JANOME

(百万円)

貸借対照表	13/3期	14/3期 2 Q末	増減
資産合計	50,183	52,296	2,113
負債・純資産の部			
負債合計	33,810	35,150	1,340
純資産合計	16,373	17,145	772
負債・純資産合計	50,183	52,296	2,113

キャッシュフロー	13/3期2Q累計	14/3期2Q累計
営業活動によるキャッシュ・フロー	△118	907
投資活動によるキャッシュ・フロー	△577	△553
財務活動によるキャッシュ・フロー	△472	14

財務係数	13/3期 2 Q	13/3期	14/3期 2 Q
自己資本 (百万円)	13,943	15,835	16,548
自己資本比率 (%)	28.4	31.6	31.6
ROA (総資本経常利益率) (%)	1.0	0.9	2.4
ROE (自己資本経常利益率) (%)	3.6	2.9	7.6
インタレストカバレッジレシオ (倍)	5.0	4.5	6.8

※インタレストカバレッジレシオ：営業利益／支払利息 ROA、ROEは2Q実績を年換算

## □ 貸借対照表

### ・資産の部

売掛債権の増加

無形固定資産(ソフトウェア)増加

投資有価証券の時価評価による増加

### ・負債の部

仕入債務の増加

### ・純資産の部

その他有価証券評価差額金 増加

(投資有価証券の時価評価額 増加による)

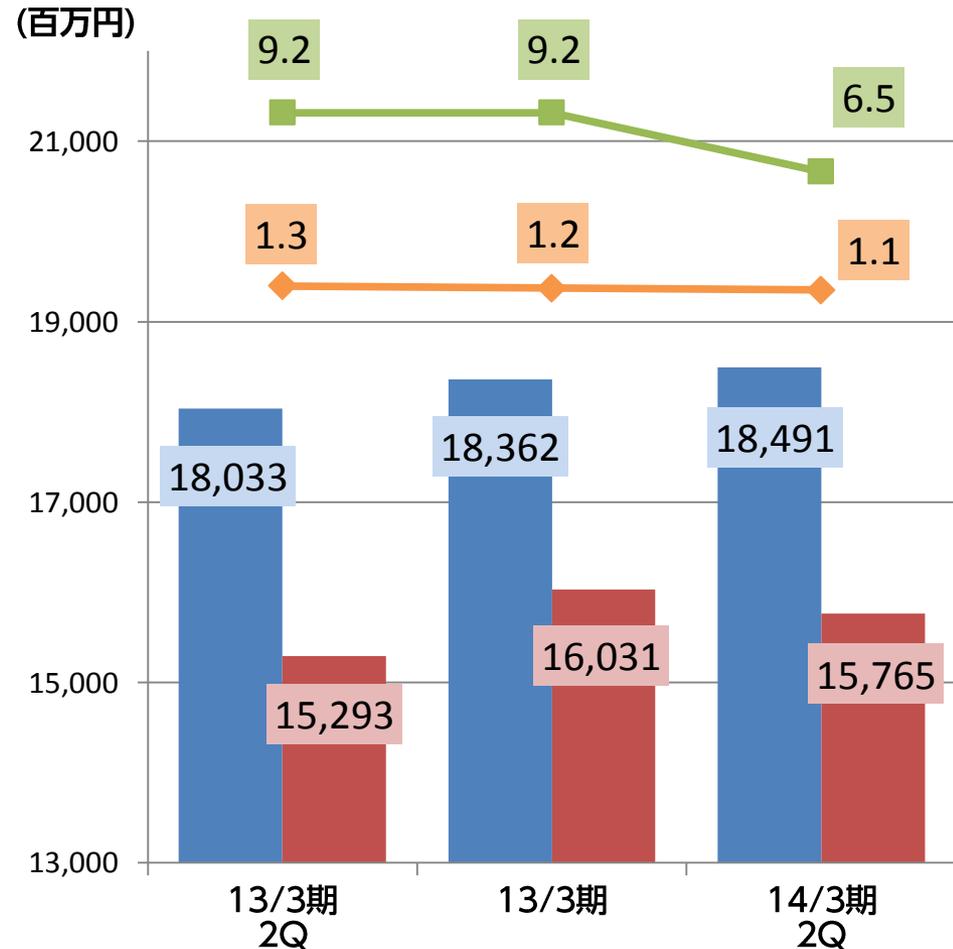
## □ キャッシュフロー

売上高、営業利益の増収増益により営業CFは堅調に推移したが、生産拠点での設備や蛇の目ミシンの無形固定資産取得に関する支出により、“現金及び現金同等物”は期首に比べ492百万円増加。

## □ 有利子負債

生産拠点での生産台数増加に伴う設備資金、運転資金を用途として連結での有利子負債は増加。(蛇の目単体の有利子負債は13/3期4Qに比べ266百万円減少。)

■ 有利子負債【連結】 ■ 有利子負債【単体】  
 ■ 債務償還年数 (年) ◆ D/Eレシオ (年)



※債務償還年数：有利子負債／EBITDA(前受金返戻に係る営業外損失を除く) 2Q実績を年換算

# 通期業績見込み (連結)

(百万円)

	13/3期 通期実績	14/3期 通期見込み	増減 (前期比)
売上高	38,652	42,000	3,348
営業利益 [営業利益率]	1,727 4.5%	2,500 5.9%	773 1.4P増
経常利益 [経常利益率]	455 1.2%	1,700 4.0%	1,245 2.8P増
当期純利益	88	1,000	912
為替レート (対米ドル)	83.10円	95.00円	11.90円

※14/3期 通期業績予想の修正については11/6(決算発表日)に開示しております。

修正理由:2Q累計業績は 海外ミシン販売を中心として順調に推移。今後も堅調な推移を見込んでいるものの、1Qの事業再編損(営業外費用)計上による 経常利益・当期純利益への影響を勘案した為。

# 蛇の目ミシン工業株式会社

本資料で記述されている計画・予測等は、当社が現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。  
そのため、今後、市場や為替レートの変動などを含む様々な要因により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

2014年3月期 第2四半期  
決算説明会【連結決算概要】